

夏は冷涼な気候で過ごしやすい右京区京北。天気予報の地域区分が夏季と冬季で異なり、夏季は【京都府南部】、冬季は【京都府北部】となります。北部と分類されるには訳がありまして、それだけ冬が厳しいのです。積雪量も気温も京都市街とはかなり異なりますので、京北以北へお出かけの際は【南丹市美山町】の天気予報を参考にして下さい。去年の晩秋、カメムシがあまり多くなかったので「今年は暖冬か？」とみな思っておりましたが、年明け早々あんなドカ雪に見舞われるとは。カメムシ予報、見事に外れました。

### ①北部山間移住相談コーナー 半年経過のご報告

平成28年7月末に【京都市北部山間移住相談コーナー】が開設されてから、はや半年が経過しました。ここで簡単ではありますが、半年間の経過報告をさせていただきます。

相談件数については、平成29年1月末時点で89件の相談票を作成し、のべ131件のご相談を頂戴しました。相談コーナー窓口は京都市街から離れた右京区役所京北出張所であるにも関わらず、来所されてのご相談が多いのが印象的です。さらに、相談・現地案内がほとんどが平日に集中していることにも驚きました。これは自営業（ほとんどがクリエイティブ職）の方が多いため、会社勤めの方が逆に少ないという構成。この傾向が続けば、京北は芸術の町として、新たな色をまとうことができるのかもしれないね。

成約件数につきましては8組15名の方が移住相談コーナーを介して京北地域への移住を実現されました。滑り出しとしては順調と思っております。しかしながら、そのぶんど紹介している物件は目減りしていきますので、冬の閑散期に1軒でも新たな紹介物件を増やしていきたいところです。

そんな中・・・京北で初めての冬を迎えられた移住者の皆様は1月の大寒波のおかげで「こんなに降るのか!」と思われる方がおられたとしても不思議ではありません。。。次の話題は全国各地で被害をもたらした冬将軍です。ここ京北も例外ではありませんでした。

### ②大寒波来たる!

1月14日・15日、日本各地を大寒波が覆いましたが、ここ京北も各所で大雪に見舞われました。京北は京都市街と比較すると積雪そのものは多いのですが、昔と比べて暖かくなった現在ではそこまで積もらなくなっています。しかし、今回の寒波は普段雪の積もらないことで知られる宇津地区（画像①）においてもかなりの積雪をもたらしました。地域の方も「こんなに降ったのは記憶にない!」と驚いておられ、右京区役所京北出張所のある周山の中心部でも40cm程度の積雪がありました。画像②はマイカーに積もった雪ですが、道路までのアプローチ部分と車の雪かきで2時間ほどかかっています。まだ若いうちは「いい筋トレになった」と笑えますが、将来自分が高齢者の範疇に入った時はどうにかできるのだろうか?という思いも頭をよぎりました。実際、屋根からの落雪がうず高く積もり、自力での脱出ができずに救急隊を呼ばれた世帯もあったようです。

車の運転にしても相当ストレスが溜まります。雪が多い時は真っ直ぐ走らせるのもひと苦勞、雪の残っている場所で止めてしまうとスタックしそうになりますし、除雪の進んでいない交差点でもスタックの危険性が潜んでいることを体感しました。雪道走行に関しては教習所では教えてくれませんので、慣れるしかないのが実情です。いざ車に乗ろうとしても、夜露が凍ってガラスのみならずサイドブレーキのワイヤーまで凍ってしまい、ドアノブまで凍りついてドアが開かないことも・・・

今回の寒波による積雪被害は甚大なものとなりました。大型ビニールハウスの倒壊をはじめ、倒木による道路の通行止めや架線の切断による停電、家屋においては屋根や樋の破損。雪が融けだしてから家屋の破損状況が目に見える形になってきた印象です。3月までは雪の心配がありますので、まだまだ気は抜けません。京北は露地栽培が多いため田畑も雪に覆われ収穫ができず、山の木々（特に杉の木）に関しては雪の重みに耐えられず、弓なりに曲がってしまったり、裂けて折れてしまっているものも相当あり、自然の脅威を体感した1月となりました。もうこれ以上被害が広がりませんように。



\*次号予告\*  
東京の移住フェアで感じたこと

かがやき新聞（京北版）～平成29年 睦月～  
発行人：かがやき隊 三谷 博文  
お問い合わせ：右京区役所 京北出張所  
電話：075-852-1811  
メール：miqdc130@city.kyoto.lg.jp